

# 演者たちが描くドリフト最上決戦

「All Japan E-Drift Championship 2021」は、全国各地で開催されてきた予選会を突破し勝ち抜いたものだけがそのステージに立てる、最大級のドリフトイベントだ。ジャッジを行う3名はいずれもRCと実車のコンペで戦うベテランであり、さらに高性能審査システムも導入することによって僅差の戦いでも白黒つける公平な審査が行われる点もこの大会の特徴のひとつである。この日のために努力を惜まずトレーニングを重ねてきたその成果を試す最高の舞台が、もうすぐはじまろうとしている。



## HISTORY

- 02月 国際競技会のレギュレーションおよび審査基準制定
- 02月 公認審査員制度導入
- 03月 審査員資格講習開始
- 2016年 04月 FEMCA プレ・アジア選手権開催
- 05月 ラジコン体験イベント実施
- 09月 ラジコン体験イベント実施
- 10月 FEMCA R/C ドリフト アジア選手権 2016開催
- 02月 ドリフトラジコンのテクニック検定「TECHNIQUE MATRIX」開始
- 02月 ラジコン体験イベント実施
- 2017年 11月 ラジコン体験イベント実施
- 12月 R.C.D.C. 全日本R/Cドリフト選手権 2017開催
- 02月 役員変更
- 2018年 04月 IFMAR R/C Drift World Cup開催
- 11月 総務大臣杯 All Japan E-Drift Championship 2018開催
- 2019年 11月 All Japan E-Drift Championship 2019 開催
- 2020年 11月 All Japan E-Drift Championship 2020 開催

# 2020年度のドリフト日本一を決める、最強マッチを振り返る。



“RCドリフト最強王座決定戦”ともいえる、年に一度の大イベントがこの「ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP」だ。20年度の大会では、同年初頭から全世界を震わせているコロナ禍による感染予防策の徹底化に合わせ、日本人選手のみエントリーとなったが、開催地の中部国際空港内セントレアホールには日本全国、北から南まで99名の有力選手が大集結したのである。

審査コースは、すべてのエントリーがイコールコンディションで戦えるよう、今やR.C.D.C.が行うイベントの名物となった、カーペット敷きの特設ステージ。特殊なグリップ感の路面は攻略に手を焼くものの、逆に言えばいかなる状況下においてもブレのない最高の走りができるドライバーこそ、日本一、そしてドリフトマイスターであることを証明する場でもある。



審査コースは、すべてのエントリーがイコールコンディションで戦えるよう、今やR.C.D.C.が行うイベントの名物となった、カーペット敷きの特設ステージ。特殊なグリップ感の路面は攻略に手を焼くものの、逆に言えばいかなる状況下においてもブレのない最高の走りができるドライバーこそ、日本一、そしてドリフトマイスターであることを証明する

各対決はワンモアタイムが連発する僅差の争いが続いたのはいうまでもない。ここでは、2020年度の戦いを今一度振り返ってみることにしよう！



セントレアホール内に設置された特設ステージ。一見、簡単そうに見えるが、じつはレコードラインは1本。数センチでもラインを外すと攻略できない難コースだった



審査コースの隣には練習コースも設置。トーナメントまでの時間は基本的にフリー走行タイム。各ドライバーともに本番へのシミュレーションに余念がない



選手たちはコース隣の専用エリアに待機し大会本部からのアナウンスによって戦いに挑む流れとなる。はじめて合う同士での情報交換など楽しみ方は様々



メインジャッジはRCスペシャリストの近藤忠義氏、星宮了氏をはじめ、実車ドライバー深田真弘氏が担当。MCのポンバー山本氏が正確に戦いを実況しムードを盛り上げる



小型のトラスで組まれたスターティンググリッドのブリッジが雰囲気を盛り上げる。なお、スタート後の左コーナーを抜けるとYDSを設置した審査エリアに突入する



審査はコンピューター審査システム「YDS」でライン、スライドアングルを計測。さらに機械では把握できない感覚的要素をジャッジ担当者が行う方式となる



マシンは、車幅や全長が規定内であることはもちろん、ウイング類のサイズの制限のほか車両重量も下限と上限が決めている。完全にイコールコンディションで勝負できる

## まさに生き残りかけたベスト32争い

見所は19年度に優勝争いを演じた石井選手と吉波選手の戦い。すべてのトライで正確にマシンを操っていた吉波選手が審査の後半セッションで、やや違和感。絶好調の石井選手がついに本大会念願の優勝を獲得した



## 単走では白井選手が実力を発揮!

単走優勝を飾ったのはTeam Weldの白井選手。長年のカートレース仕込みのメンタルの強さにより正確なマシンコントロールを見せてくれた



R.C.D.C. Japan R/C Drift Community  
**Best32 Tournament 2020/11/22**  
セントレア中部国際空港

**グランドファイナル4 総当たり戦**

1st <b>97 Junta Shiroi</b>	2nd <b>69 Ryo Ishii</b>
32th <b>72 Tomoo Inagaki</b>	31th <b>43 Riku Kato</b>
16th <b>45 Tomomichi Okajima</b>	15th <b>16 Hayato Ishioka</b>
17th <b>13 Kousei Kanaya</b>	18th <b>84 Hodaka Ishijima</b>
8th <b>2 Sora Kitano</b>	7th <b>11 Yuki Harada</b>
25th <b>31 Yuuki Iida</b>	26th <b>89 Takuji Hirano</b>
9th <b>20 Yosuke Mimura</b>	10th <b>6 Seiichi Minegishi</b>
24th <b>18 Jin Matsuoka</b>	23th <b>77 Yoshiya Chikaraishi</b>
4th <b>41 Kazuma Morita</b>	3rd <b>74 Akiya Oono</b>
29th <b>53 Yuuichi Shinya</b>	30th <b>51 Yoshifumi Ishida</b>
13th <b>87 Satoshi Nakajima</b>	14th <b>12 Rei Satou</b>
20th <b>30 Takeshi Takahashi</b>	19th <b>55 Hideki Kinoshita</b>
5th <b>29 Masaki Saito</b>	6th <b>96 Hikaru Hoshi</b>
26th <b>22 Chikara Matsuyama</b>	27th <b>79 Kai Ito</b>
12th <b>99 Hayato Yoshida</b>	11th <b>66 Hayato Matsuzaki</b>
21th <b>36 Masami Arai</b>	22th <b>52 Jun Hirai</b>

2 **Sora Kitano**      69 **Ryo Ishii**

99 **Hayato Yoshida**      96 **Hikaru Hoshi**

## 本当に強いヤツを決める「グランドファイナル4」

ベスト32から16、そしてトップ8と熾烈な戦いを勝ち上がってきたドライバー達の最終バトルの場が「グランドファイナル4」だ。ここに進出したのは、イシイ選手、ホシ選手、キタノ選手、ヨシバ選手の4名で、このメンバーによる総当たり戦である。この頂上決戦により、本当に強いドリフターがここで決ま

るわけだ。ここまで勝ち進んできた選手たちだけに腕前はほぼ互角であり、自身の持つべき力を出し切れれば誰が勝っても不思議ではない。その戦いの結果は次のページでチェック！なお、ベスト16からの戦いの模様は動画サイトからも閲覧できるので、ぜひ右のQRコードからアクセスして欲しい。

2020年度の熱い戦いはココをCHECK!





2020年度「ベスト16」

# 2020 YEAR' BEST 16



**1** Ryo Ishii / イシイ リョウ



**2** Hayato Yoshiba / ヨシバ ハヤト



**3** Hikaru Hoshi / ホシ ヒカル



**4** Sora Kitano / キタノ ソラ



**5** Akiya Oono / オオノ アキヤ



**6** Kosei Kanaya / カナヤ コウセイ



**7** Takuji Hirano / ヒラノ タクジ



**8** Yuuichi Shinya / シンヤ ユウイチ



**9** Junta Shiroi / シロイ ジュンタ



**10** Masaki Saito / サイトウ マサキ



**11** Yosuke Mimura / ミムラ ヨウスケ



**12** Seiichi Minegishi / ミネギシ セイチ



**13** Hayato Matsuzaki / マツザキ ハヤト



**14** Rei Satou / サトウ レイ



**15** Hodaka Ishijima / イシジマ ホダカ



**16** Takeshi Takahashi / タカハシ タケシ

# RCドリフトは、今、競技として確立した。

## R.C.D.C.とは!

実車と同様に日本発のモータースポーツとして世界に発信されているドリフトラジコンカーも、ユーザー層が幅広くなっておりメーカー製のシャーシを自由にチューニングすることから、魅せる走りや追求したりと様々な楽しみ方があるのがドリフトラジコンカーならではの長所です。

私たちR.C.D.C.においては、魅せるドリフトラジコンを目指し、実車でイベントと同じようにステータスを大切にするため、企画段階からイベント運営に関する演出にはじまり、競技としての車輛規格や審査基準等を明確にし、審査員講習会およびライセンス制度を設け、ま



ずは All Japan E-Drift Championship (全日本選手権)を主軸とした日本全国統一ルールを確立させながら、全世界にも広めて行く構想をもって活動しています。

そして、ドリフトラジコンの競技団体として日本国内にとどまらず世界規模でユーザーの皆さんと盛りあがって行くこ

とを目標に活動しております。

当協会の結成主旨はドリフトラジコンの普及活動です。その一環として、スポンサー各社からのお力添えをいただきながら全日本選手権や国際競技会を開催し、車輛規格、審査基準の浸透およびドリフトラジコンのステータス向上を図って参ります。



会長

**伊藤 篤**  
/Atsushi Ito

経営するチューニングカーショップウエルドでは、実車ドリフトカーを製作しコンペにも参戦。21年度のフォーミュラ ドリフトジャパンにおいては最終戦を待たずして二年連続シリーズチャンピオンを獲得する。また、RCメーカー（オーバーボードス）も経営し、RCドリフトの世界・価値観を高めるためアクティブに活動。



副会長

**広坂 正美**  
/Masami Hirotsuka

RCカーのレジェンドドライバー。IFMAR世界選手権では前人未踏の18年連続世界チャンピオン。全日本選手権では21年連続優勝及び優勝53回という成績を残す。現在、IFMAR世界モデルカー協会において唯一の公認レフリーでもある。2021年度よりRCメーカーのジーフォースに所属。



顧問

**小俣 智春**  
/Chiharu Omata

日本初の民間シンクタンク出身のコンサルタントとして、金融機関や電気、自動車メーカーといった分野において、コーポレートブランディングやマーケティングを手掛ける。上場企業を担当してきた経験から広い視野をもちR.C.D.C.の運営について貴重な意見を持つ重要な存在。



Main Judge

**今村陽一**  
/Youichi Imamura



Main Judge

**星宮 了**  
/Satoru Hoshimiya



Main Judge

**深田真弘**  
/Tadahiro Fukada



Sub Judge

**橋本洋平**  
/Youhei Hashimoto



Sub Judge

**餘目隆幸**  
/Takayuki Amarime



MC

**ボンバーやまもと**  
/Bomber Yamamoto



Inspection

**森田祥恵**  
/Sachie Morita



# ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP 2021

## DRIVERS LIST/HEAT SHEET

ドライバーズ リスト/ヒート シート

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
1	1	Haruo Yamamoto/ヤマモト ハルオ	Hyogo
	2	Ryuichi Motoyoshi/モトヨシ リュウイチ	Fukuoka
	3	Tetsuya Bandou/バンドウ テツヤ	Tokushima
	4	Koji Takao/タカオ コウジ	Kyoto
	5	Hideki Matsuda/マツダ ヒデキ	Hyogo
	6	Kazuya Nakagawa/ナカガワ カズヤ	Hyogo
	7	Kouichi Sanada/サナダ コウイチ	Hiroshima
	8	Tatsuhiko Kanda/カンダ タツヒコ	Saitama
	9	Seiichi Minegishi/ミネギシ セイイチ	Tokyo
	10	Yuuki Ikeda/イケダ ユウキ	Ibaraki
	11	Sena Saitou/サイトウ セナ	Kanagawa

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
2	12	Yukimasa Suzuki/スズキ ユキマサ	Fukushima
	13	Kenji Nakano/ナカノ ケンジ	Fukuoka
	14	Kouichi Miyazaki/ミヤザキ コウイチ	Tokushima
	15	Riku Kato/カトウ リク	Aichi
	16	Rikuto Honda/ホンダ リクト	Aichi
	17	Yasuyuki Sugiura/スギウラ ヤスユキ	Osaka
	18	Kazuhiko Suzuki/スズキ カズヒコ	Chiba
	19	Hideki Sakaguchi/サカグチ ヒデキ	Aichi
	20	Shou Tsurumaki/ツルマキ ショウ	Chiba
	21	Akira Saito/サイトウ アキラ	Osaka
	22	Kenta Doi/ドイ ケンタ	Hiroshima

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
3	23	Chikara Matsuyama/マツヤマ チカラ	Tokyo
	24	Yoshiya Chikaraishi/チカライシ ヨシヤ	Tokyo
	25	Masami Yamamoto/ヤマモト マサミ	Hiroshima
	26	Osamu Nitta/ニッタ オサム	Tokushima
	27	Satoshi Kobayakawa/コバヤカワ サトシ	Chiba
	28	Tsuyoshi Yuda/ユダ ツヨシ	Tochigi
	29	Hayato Ishioka/イシオカ ハヤト	Chiba
	30	Takuya Kikuchi/キクチ タクヤ	Tochigi
	31	Kyogo Maki/マキ キョウゴ	Chiba
	32	Chiaki Yamamoto/ヤマモト チアキ	Fukuoka
	33	Yuma Ogasawara/オガサワラ ユウマ	Ishikawa

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
4	34	Yosuke Kitahata/キタハタ ヨウスケ	Ishikawa
	35	Tomomichi Okajima/オカジマ トモミチ	Fukuoka
	36	Takuya Nakajima/ナカジマ タクヤ	Tokyo
	37	Yoshio Kakei/カケイ ヨシオ	Osaka
	38	Kouhei Yoshida/ヨシダ コウヘイ	Fukuoka
	39	Eita Kobayashi/コバヤシ エイタ	Hiroshima
	40	Yuichiro Mori/モリ ユウイチロウ	Kyoto
	41	Naoto Yokota/ヨコタ ナオト	Aichi
	42	Masaki Ukyo/ウキョウ マサキ	Aichi
	43	Yuji Kakeno/カケノ ユウジ	Aichi

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
5	44	Makoto Kinoshita/キノシタ マコト	Fukuoka
	45	Takumi Oriie/オリエ タクミ	Tokyo
	46	Masaki Sedo/セド マサキ	Ishikawa
	47	Shun Shindo/シンドウ シュン	Tokyo
	48	Kentarou Shibata/シバタ ケンタロウ	Fukuoka
	49	Norikazu Oonishi/オオニシ ノリカズ	Fukuoka
	50	Kenichi Hagai/ハガイ ケンイチ	Aichi
	51	Akira Tayui/タユイ アキラ	Saitama
	52	Masakazu Ooie/オオイエ マサカズ	Fukuoka
	53	Hiroshi Niwa/ニワ ヒロシ	Hokkaido

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
6	54	Shinji Miyawaki/ミヤワキ シンジ	Fukuoka
	55	Kota Kidokoro/キドコロ コウタ	Shizuoka
	56	Norimasa Hoshina/ホシナ ノリマサ	Hokkaido
	57	Tomohiro Yoshigo/ヨシゴウ トモヒロ	Fukuoka
	58	Seiji Uematsu/ウエマツ セイジ	Fukuoka
	59	Yosuke Mimura/ミムラ ヨウスケ	Nagasaki
	60	Hideki Nishina/ニシナ ヒデキ	Saitama
	61	Katsuji Nagane/ナガネ カツジ	Hokkaido
	62	Ryota Nasu/ナス リョウタ	Chiba
	63	Kazuki Kougo/コウゴ カズキ	Hokkaido

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
7	64	Takuji Hirano/ヒラノ タクジ	Kanagawa
	65	Kosei Kanaya/カナヤ コウセイ	Ibaraki
	66	Shigeki Takahashi/タカハシ シゲキ	Tokyo
	67	Hideaki Baba/ババ ヒデアキ	Tokyo
	68	Norikazu Fujimaki/フジマキ ノリカズ	Chiba
	69	Sen Kanbayashi/カンバヤシ セン	Ibaraki
	70	Yoshitaka Arita/アリタ ヨシタカ	Fukuoka
	71	Nobuo Kaneko/カネコ ノブオ	Fukuoka
	72	Akira Nakano/ナカノ アキラ	Yamagata
	73	Masafumi Honda/ホンダ マサフミ	Hokkaido

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
9	84	Kazuhiro Tahira/タヒラ カズヒロ	Shimane
	85	Kenichi Nakamura/ナカムラ ケンイチ	Fukuoka
	86	Hiromitsu Yamamoto/ヤマモト ヒロミツ	Tokyo
	87	Syun Ichikawa/イチカワ シュン	Yamagata
	88	Masaki Atsuta/アツタ マサキ	Ibaraki
	89	Eijirou Hayashi/ハヤシ エイジロウ	Fukuoka
	90	Takaaki Funatsu/フナツ タカアキ	Fukuoka
	91	Hodaka Ishijima/イシジマ ホダカ	Ibaraki
	92	Takashi Hinome/ヒノメ タカシ	Hiroshima
	93	Takuya Hashimoto/ハシモト タクヤ	Hokkaido

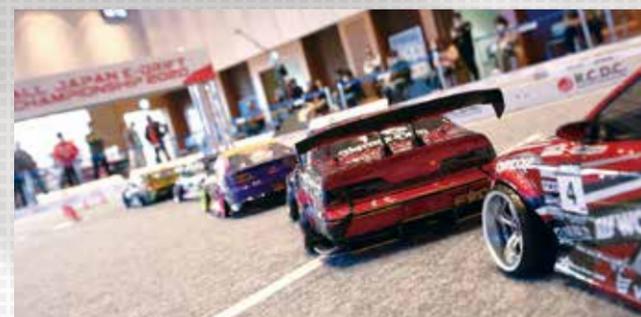
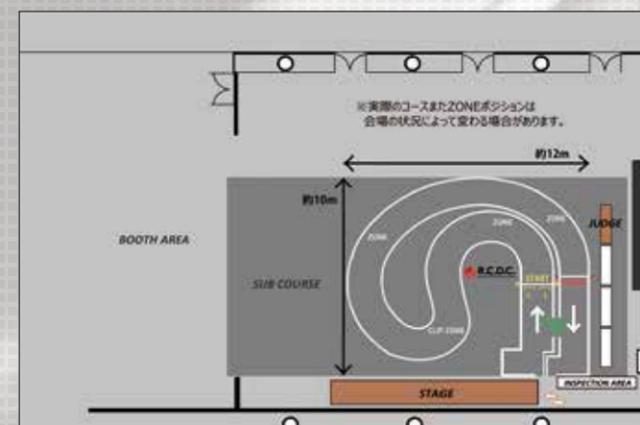
HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
11	104	Hikaru Hoshi/ホシ ヒカル	Chiba
	105	Takumi Shimada/シマダ タクミ	Tokyo
	106	Junta Shiroi/シロイ ジュンタ	Saitama
	107	Takeshi Takahashi/タカハシ タケシ	Yamagata
	108	Kazuma Morita/モリタ カズマ	Aichi
	109	Sora Kitano/キタノ ソラ	Hokkaido
	110	Hayato Yoshiba/ヨシバ ハヤト	Ibaraki
	111	Hiroyuki Fujikawa/フジカワ ヒロユキ	Fukuoka
	112	Ryota Takikawa/タキカワ リョウタ	Hokkaido
	113	Ryo Oonishi/オオニシ リョウ	Wakayama

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
8	74	Takashi Nagasawa/ナガサワ タカシ	Yamagata
	75	Souta Goto/ゴトウ ソウタ	Shizuoka
	76	Masaki Niwa/ニワ マサキ	Hokkaido
	77	Masaaki Otsuki/オツキ マサアキ	Yamagata
	78	Shigeru Orito/オリト シゲル	Hokkaido
	79	Atsushi Ono/オノ アツシ	Fukuoka
	80	Ryo Ishii/イシイ リョウ	Kanagawa
	81	Tsukasa Matsui/マツイ ツカサ	Hiroshima
	82	Isao Yamaguchi/ヤマグチ イサオ	Fukuoka
	83	Masaharu Masuda/マサダ マサル	Aichi

HEAT	No.	NAME/氏名	Prefecture
10	94	Yuichi Shinya/シンヤ ユウイチ	Fukuoka
	95	Satoshi Nakajima/ナカジマ サトシ	Chiba
	96	Masaki Saito/サイトウ マサキ	Yamagata
	97	Tomoo Inagaki/イナガキ トモオ	Aichi
	98	Hideki Kinoshita/キノシタ ヒデキ	Mie
	99	Jin Kitano/キタノ ジン	Hokkaido
	100	Takayuki Sone/ソネ タカユキ	Aichi
	101	Yuta Yokoyama/ヨコヤマ ユウタ	Chiba
	102	Takeshi Koretomo/コレトモ タケシ	Okayama
	103	Shinji Matsuki/マツキ シンジ	Fukui

## TRACK LAYOUT

トラックレイアウト



2020 SPECIAL ALBUM **99名の猛者が魅せる熱き戦い**

昨年度は99人の選手が集結した、「R.C.D.C.ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP 2020」。  
そう、99人いれば、そこに99通りの楽しみ方、過ごし方、そしてドラマがそこにあっただろう。  
ここではほんの一部ではあるけれど、ドリフトが好きでたまらない彼らの2日間を覗いてみよう。

**「この2日間はキッチリと決める」**



**「待ちに待った瞬間が来る」**



**「かけがえのない仲間たちと」**



**「全力を出し切って」**

**「DOG FIGHT!!」**

